

教育・保育施設の充実検討ワーキングチームの会議開催報告

日時：平成 29 年 9 月 1 日（金）

場所：金沢市庁舎 406 会議室

構成：北 篤司 金沢市社会福祉協議会 保育部会 部会長
近藤 瑠美子 石川県私立幼稚園協会 金沢支部理事
前田 武司 金沢市社会福祉協議会 保育部会 副部会長
源 恭子 石川県私立幼稚園協会 金沢支部長
米川 祥子 金城大学短期大学部 幼児教育学科准教授（五十音順）

1 平成 30 年度保育所・認定こども園の利用申込について

【検討事項】

- ① 施設利用申込書に記載する希望施設について、現在第 1 希望のみとしているところ第 2 希望も記載できるように見直しを行うこと。
- ② ・優先利用の対象に、保護者が保育士・保育教諭・幼稚園教諭として市内の保育所・認定こども園に勤務する場合を追加すること。
・優先利用の対象に、きょうだいと同時に新規申込をする場合を追加すること。

2 保育士等の人材確保策について

【出席者からの意見】

- ① 学生と保育施設とのマッチングへの支援
- ② 家賃補助や奨励金など学生が金沢に定着して働くことができる支援
- ③ 病児保育の拡充や保育士の加配など保育士が働きやすい環境の整備 など

3 西部地区における保育施設の公募について

【検討事項】

- ① 設置施設 「保育所」が適当ではないか。
- ② 定員規模 60 名～180 名程度が適当ではないか。（用地の大きさに左右される）
- ③ 設置場所 西部地区内（ただし、全域とするか、需要が高いエリアに限定するか要検討）
- ④ 土地 自己所有、取得予定地、借地（地上権、賃借権）で抵当権等がない土地
- ⑤ 設置主体 どこまで公募対象とするか。

保育士等の優先利用の範囲について

金沢市の利用調整にかかる保育受皿確保につなげることを目的に、
保護者が保育士・保育教諭・幼稚園教諭として市内の保育所・認定こども園に勤務する場合を優先利用の対象に加える。

職員配置 (資格免許)	保育所	認定こども園	幼稚園	認可外施設 (企業主導型含む)	市外の保育所等
保育士 (保育士資格)	○	○	—	×	×
保育教諭 (保育士資格) (幼稚園教諭免許)	—	○	—	×	×
幼稚園教諭 (幼稚園教諭免許) 3歳以上児を保育	—	○	×	×	×

保育士等の人材確保策について

金沢市こども政策推進課の担当者が、今年度、金沢市内及び近郊の保育士養成校を訪問し、情報交換を行いました。

1. 訪問先・訪問日

- | | |
|----------------|-------|
| (1) 金城大学短期大学部 | 6月 6日 |
| (2) 北陸学院大学 | 6月 6日 |
| (3) 金沢星稜大学 | 6月 8日 |
| (4) 石川県立保育専門学園 | 8月17日 |
| (5) 金沢福祉専門学校 | 8月21日 |

2. 情報交換の内容（要旨）

【就職状況】

- ・ 四年制大学の卒業生となると、求人が引く手あまたの状態であるので、保育所や幼稚園以外の分野に就職する学生もいる
- ・ 一方、短期大学や専門学校ではほとんどの学生が保育所や幼稚園に就職している。

【就職先の選考について】

- ・ 短大や専門学校の学生は2年間の中で就職先をじっくり考える時間的余裕がなく、自分の通っていた園や実習先の園など2、3の園から決めている様子。
- ・ 保育所や幼稚園側からは、自由に施設見学に来てくださいと言われていても、学生がアポ取りして訪問するのはハードルが高い。
あらかじめ日程調整されて、参加する方が行きやすい。
- ・ 就職活動は10月～11月がピーク。10月中旬に実習があるため、実習前後に決めてしまう学生が多い。
- ・ 公立保育所の採用試験をもう少し早めにできないものか。

【行政等に求めること】

- ・ 家賃補助があればよいのかもしれないが、家賃補助のある都会での就職を奨めても、地元での就職を希望する学生が多い
- ・ 就職先を決めるにあたり、インターネットでの情報を開示を進めてほしい。
その施設の求人情報や離職率、第三者評価を載せてほしい。
- ・ 給与などの処遇面は改善されていると聞いているのだが、そこを見て決めている学生はあまりいないのではないか。
- ・ 自分の子どもの行事等で休暇をきちんと取得できる環境を求める学生もいる。